

北海道文教大学鈴木武夫奨学金規程

(平成 23 年 11 月 22 日 則 第 2 号)

(設置及び目的)

第 1 条 北海道文教大学（以下「本学」という。）に在籍する学生の学業を助成、奨励するために北海道文教大学鈴木武夫奨学金（以下「鈴木武夫奨学金」という。）を置き、その運営を円滑に行うために必要な事項を定める。

(資金)

第 2 条 鈴木武夫奨学金は、学校法人鶴岡学園理事長の鈴木武夫氏からの寄付金を資金として運営する。

(奨学生の資格)

第 3 条 奨学生となる者は、成績優秀な学生で経済的理由により学業の継続が困難な最終学年の者とする。

(貸与等)

第 4 条 この奨学金は、貸与とする。

(採用及び貸付額等)

第 5 条 奨学生の採用及び奨学金の貸与額、貸与人数、貸与方法、貸与期間等は、鈴木武夫奨学金選考委員会（以下「選考委員会」という。）の議を経て、学長が決定する。

(選考委員会)

第 6 条 奨学生の採用及び奨学金の貸与額等について審議するために選考委員会を設置する。
2 選考委員会は、学部長、事務局長、財務部長、学生部長をもって組織する。

(申請)

第 7 条 奨学金の貸与を希望する学生は、次の各号に定める書類に必要事項を記入し、学長に願い出なければならない。

- (1) 申請書 別紙様式 1
- (2) 誓約書 別紙様式 2
- (3) 学業目標及び将来の進路計画書 別紙様式 3
- (4) 奨学金返還計画書 別紙様式 4
- (5) 貸付金借用書 別紙様式 5

(変更届出)

第 8 条 奨学生が次の各号の一に該当するときは、直ちに学長へ届け出なければならない。

- (1) 休学又は退学したとき
- (2) 本人の住所に変更があったとき
- (3) その他重要事項に変更があったとき

(報告)

第9条 奨学生は、学年度末に生活状況報告書（別紙様式6）を学長に提出しなければならない。

(停止・取消し)

第10条 奨学生が次の各号の一に該当したときは、奨学金の停止又は資格を取り消す。

- (1) 退学したとき
- (2) 休学又は長期にわたり欠席したとき
- (3) 学業不振、性行不良で成業の見込みがないと認められたとき
- (4) 懲戒処分等において学籍を喪失したとき
- (5) その他奨学金を必要としなくなったとき

(奨学金の返還)

第11条 貸与奨学生は、卒業又は退学等により奨学金を貸与されなくなったときは、卒業の日又は退学の日の属する月の翌月から5年以内に年賦、半年賦、月賦の方法により奨学金を返還するものとする。

(奨学金の返還猶予)

第12条 奨学金返還の猶予を受けようとする者は、別に定める猶予願を学長に提出し、承認を受けなければならない。

(事務所管)

第13条 この奨学金に関する事務の所管は、財務部及び学生部とする。

(改廃)

第14条 この規程の改廃は、選考委員会の議を経て理事会が行う。

附 則

この規程は、平成23年12月1日より施行する。

附 則

この規程は、令和2年5月27日から施行し、同年4月1日から適用する。

附 則

この規程は、令和4年12月15日から施行する。

北海道文教大学鈴木武夫奨学金申請書

北海道文教大学 学長 様

年 月 日

北海道文教大学鈴木武夫奨学金規程により必要書類を添付の上、下記のとおり奨学金の貸与について申請いたします。

記

【申請者】

北海道文教大学 学部 学科 年次

学籍番号

学生氏名 ㊤

生年月日 年 月 日

現住所 (〒 ー)

電話番号

【連帯保証人】

(親権者)

氏 名 ㊤ (申請者との関係)

生年月日 年 月 日

現住所 (〒 ー)

電話番号

【貸与希望額】

【家族構成】

氏名 (主なる家計支持者に◎)	続柄	年齢	同居 別居	勤務先・役職・勤続年数・学校名

【申請理由】(家計状況等)

※添付書類 (有 ・ 無)

誓 約 書

北海道文教大学 学長 様

提出日 年 月 日

私は、北海道文教大学鈴木武夫奨学金を別紙様式 5 貸付金借用証書のとおり借用いたしました。
つきましては、北海道文教大学鈴木武夫奨学金規程、その他の諸規程及び北海道文教大学の指示に従い、別紙様式 4 の奨学金返還計画書に基づき滞りなく返還することを誓約いたします。

奨学生

北海道文教大学 学部 学科 年次

学籍番号

氏 名 ⑩

連帯保証人

住 所 〒 ー

電話番号

氏 名 ⑩

生年月日 年 月 日

本人との関係

保証人

住 所 〒 ー

電話番号

氏 名 ⑩

生年月日 年 月 日

本人との関係

学業目標及び将来の進路計画書

提出日 年 月 日

北海道文教大学 学部 学科 年次
学籍番号
氏 名

学業目標

進路計画

北海道文教大学鈴木武夫奨学金返還計画書

年 月 日

学籍番号

学生氏名

連帯保証人

印

印

1. 奨学金返還計画

下表により割賦方法を選択し、指定の口座に振込む方法により返還いたします。

割賦方法 (希望する割賦 方法を○で囲む)	割賦方法ごとの返還期日・返還回数・割賦金の額						
	返 還 期 日				返還 回数	初回割賦金	割 賦 金
1.月賦返還	毎 月 日				回	円	円
2.半年賦返還	毎年 月と 月の 日				回	円	円
3.年賦返還	毎年	6月	12月	月 日	回	円	円



年賦返還を選んだ場合は希望する月を選択すること。

2. 奨学金振込金融機関 (大学指定)

振込先銀行名	北海道銀行 恵庭支店
預金種別	普通預金
口座番号	0787516
口座名義	ツルオカガクエン スズキタケオノウガクキン ダイヒョウ スズキタケオ 鶴岡学園 鈴木武夫奨学金 代表 鈴木武夫

貸付金借用証書

北海道文教大学 学長

殿

提出日 年 月 日

借入金額	十	万	千	百	十	円
------	---	---	---	---	---	---

鈴木武夫奨学金貸費生として上記の金額を借用いたしました。

奨学生 本人	現住所	〒 TEL				印
	氏名	(フリガナ)				
連帯 保証人	現住所	〒 TEL				印
	氏名	(フリガナ)	年 月 日生		本人との 関係	
保証人	現住所	〒 TEL				印
	氏名	(フリガナ)	年 月 日生		本人との 関係	

北海道文教大学鈴木武夫奨学生生活状況報告書

北海道文教大学 学長 様

提出日 年 月 日

北海道文教大学鈴木武夫奨学金規程第9条により、下記のとおり生活状況報告書を提出いたします。

北海道文教大学 学部 学科 年次
 学籍番号 氏名 ㊦

年度修得単位

※ 「成績通知書」別添

経済状況（奨学金申請時と比較して）

〔状況説明〕

学生生活の状況（出欠状況や単位履修状況など「学業目標及び将来の進路計画書」のとおりすすめられたか等）

卒業後の連絡先（※卒業時に必ず届け出ること）

勤 本 務 人 先 の	勤務先名 (会社名等)	
	勤務先 所在地	〒 TEL
連 卒 絡 業 先 後 の	〒 TEL	